

Minitab Solution Center

2026年10月リリース

1. Minitab® Statistical Softwareの新機能	1
2. Minitab® Statistical Softwareで解決された問題.....	2
3. Minitab Data Centerの新機能	2
4. Minitab Dashboardsの新機能.....	2
5. Minitab DOE™ by Effexの新機能	3

1. Minitab® Statistical Softwareの新機能

拡張管理限界を使用したShewhart管理図

Xbar-R、Xbar-S、Xbar、I-MR、および個別値の管理図で、拡張管理限界を使用できるようになりました。この管理限界は、工具の摩耗、原材料の変更、サプライヤーの変更などによる工程平均の許容可能なシフトに対応し、意味のあるシグナルに注目できるようにします。

合否判定管理図

合否判定管理図は、Minitab Statistical Softwareで規格限界に対する工程の許容性を監視するための、標準規格に基づく方法を提供します。エンジニアは、生産で使用されているものと同じ合否判定に基づく方法で工程の挙動を調査し、監視限界の維持に必要な手作業を減らし、AIAG/VDAに準拠した品質管理を支援できます。

AIAG/VDA標準規格に準拠した工程能力指数

工程能力分析のダイアログに新しいオプションが追加され、AIAG/VDAの統合SPCマニュアルに準拠した工程能力指数と性能指数の名称を選択できるようになりました。これにより、業界を問わず結果の解釈と伝達が容易になります。

信頼性分析のワークフローを簡素化

Minitab® Statistical

Softwareで、信頼性の分布分析の設定と解釈がより簡単になりました。複数のツー

ルで使用するデータを一度だけ定義し、表示する結果をカスタマイズし、打ち切り観測値を確率プロットに明確に表示できます。

対話型の時間重み付き管理図

対話型のナビゲーションと視覚的な一貫性の向上により、時間重み付き管理図をより効果的に調べ、パターンや特殊原因をより迅速かつ容易に検出できます。

管理図のカスタマイズと探索

参照線と、管理限界および中心線の柔軟なラベルを使用して、対話型管理図をカスタマイズできます。個別値と属性の管理図でグラフのブラッシングを使用し、パターンの迅速な発見、外れ値の調査、データ内の関係の探索を行えます。

Welchのt検定で小数の自由度を使用

2サンプルt検定で、等分散を仮定しない場合（Welchのt検定）に、小数の自由度を使用してp値と信頼区間を計算するようになりました。

2. Minitab® Statistical Softwareで解決された問題

故障モードを指定した分布分析（右打ち切り）で、パラメータが正しい順序で表示されません。(391787)

実証試験計画の結果に、入力の詳細がすべて含まれていません。(389118)

Microsoft® Wordに貼り付けた出力表の書式が正しくありません。(267913)

3. Minitab Data Centerの新機能

値のグループ化と重複レコードの削除

Data

Centerでデータを分類し、数値を範囲ごとにグループ化し、重複レコードを削除できるようになりました。これらの変換により、データの準備が簡素化され、重複によって分析結果が歪められるのを防ぐことができます。

AIサポートの強化

データの準備にMinitab

AIを使用して、データの結合、ユニオン、転置を行えるようになり、対話型と手動のワークフローを切り替える必要が減りました。

4. Minitab Dashboardsの新機能

Dashboardsの機能強化

複数の列を使用して対話型管理図のx軸を定義し、カテゴリおよび数値のスライサーに対して既定の選択項目を定義できるようになりました。

5. Minitab DOE™ by Effexの新機能

計画実験で不要な変動を低減

Minitab DOE™ by

Effexのブロック化により、より強力なDOE機能を活用できます。最適計画と分析で外乱因子を考慮して、偏りを最小限に抑え、誤差分散を低減することで、より精密なモデルを構築し、時間とコストを節約し、より確信を持って意思決定を行えます。

。